



～絵本の紹介～

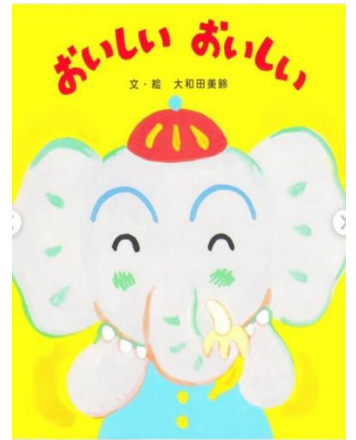


3歳未満児の各クラスの先生のおすすめの絵本を紹介します。

★あいぐみ 渡邊 真由先生のおすすめ絵本は？

題名：『おいしい おいしい』文・絵：大和田美鈴 ベネッセこどもちゃれんじ

この絵本は様々な動物が苺やおにぎりなどを食べてほっぺを抑えながらおいしいポーズをするというお話になっています。「にゃんにゃん！」と知っている動物を指さしたり、真似をすることが大好きな子どもたちは、「あむ！」「おいし！」と食べる真似をしたり0歳の子も参加しながら楽しむことができます。私自身も子どもの頃食べ物が出てくる絵本が大好きだったのでオススメです！



★うみぐみ 森本 光代先生のおすすめの絵本は？

題名：『クリスマスのおばけ』 作・絵：せな けいこ 出版社：ポプラ社

クリスマスの ひは うれしいなー。
にこにこしながら ねむるけど、
おばけの こどもは どうかしら？

おばけちゃんにそっとプレゼントを用意してあげようという優しい子ども心に共感し、選んだものに思わずクスッと笑みがこぼれてしまいました。さて何をあげたでしょう？わたしだったら、ぼくだったらおばけちゃんに何をあげるかな？
せなけいこさんのおばけシリーズは、子どもたち大好きです！



★はなぐみ 吉野 碧先生のおすすめの絵本は？

題名：『やさいのおなか』 作・絵：きうち かつ 出版社：福音館書店

モノクロで描かれた不思議な模様です。

見たことあるような、ないような…。ページをめくると、模様にながって何かが見えてきます。そう「やさいのおなか」とは野菜の断面図。

答えは子どもたちにとってどれも身近な野菜ばかりです。

かぼちゃの中には大きな種があること、レンコンには穴がたくさん開いていること食卓に並ぶ前の野菜はこんな姿なのか！と子どもたちにとっては新たな発見がいっぱいの一冊です。クラスでは、シルエットクイズのように繰り返し楽しんでいく中で、友達同士で当てっこゲームをする様子がみられました。こんな楽しいきっかけで野菜に親しみ、興味をもってくれたら嬉しいですね。

